

地域人材ネット

農村漁村(ムラ)と都市部をつなぎ、観光地域づくりを推進

養父 信夫 (ようふ のぶお)

一般社団法人九州のムラ 代表理事



○ 登録者情報

所在地

福岡県宗像市

略歴

1962年生まれ、1986年九州大学法学部卒業、同年4月株式会社リクルート入社。1995年起業支援制度を活用し、独立。都市農村交流、グリーンツーリズムの啓蒙のため雑誌「九州のムラ」立ち上げる。民間起業とのプロジェクトも数多く手がけ、「九州のムラ市場（福岡地所・マリノシティ）、Gazoo mura（トヨタ自動車）、ムラコレ市場（九州電力）などの事業企画立案、運営サポートに携わる。毎日新聞グリーンツーリズム大賞特別賞（個人初）、総務省地域創造力アドバイザー、内閣府地域活性化伝道師、農水省六次化産業アドバイザーなど。地域おこし協力隊の任期終了後の支援を行うためのサポート事業については、長崎県対馬市、壱岐市、福岡県宗像市、築城町、熊本県菊池市、鹿児島県薩摩仙台市などの地域おこし協力隊の導入及び起業支援などをサポート。また地域創造力アドバイザーとしては、和歌山県由良町に平成29年～令和2年度まで従事。郷里の福岡県宗像市では、産官学のSDGs推進組織として「宗像国際環境会議実行委員会」を立ち上げ、理事兼事務局長。また九州各県のグリーンツーリズム実践者がネットワークされた組織・一般社団法人ムラたび九州の発起人・理事・副会長。

著書・論文等

大学院修士論文「日本のグリーンツーリズムにおける歴史と現状と課題」
雑誌「九州のムラ」コラム多数

○ 農村漁村(ムラ)と都市部をつなぎ、観光地域づくりを推進

取組の内容

25年以上にわたり、地方の農村漁村・離党といった過疎地域の活性化に取り組んできた。特にグリーンツーリズムの先進地と呼ばれる大分県安心院の立ち上げや、九州各地域のグリーンツーリズムの立ち上げ、推進に多数関わってきた。地域資源（風土、風景、風味、風習、風格、風情など及び地域人材）の掘り起こしから、地域住民とのワークショップを重ねての地域の取組みの方向性、内外に訴求する取組みのキーワードなどを設定し、実際にフィールドワークを重ね、滞在型観光プログラムを造成し、モニタリングお通じて、その内容を更に磨き上げていく。地域の実践者の方々、行政、関係団体などの関係者との調整、協議を通じて実践組織を立ち上げていくなど、地域、現場に入って構築していくことを中心に取り組む。25年以上の活動に実績から、その地域が一番望む外部人材などに繋げたり、視察研修のアテントを行ったりも。もともと雑誌の編集長もやっていたこともあり、地域のブランディング、情報発信の仕組みづくりなども。地域おこし協力隊については、制度開始当初から各地域の導入のアドバイス、各県の隊員向け研修会、個別隊員のアドバイザーなど関わってきたことから、各地域の観光地域づくりの取組みにも、かれらを積極的に巻き込み、体制づくりを行うことも行っている。また近年、注目されるSDGsの取組みについては、自らが事務局長となって推進する宗像国際環境会議実行委員会において、大手企業や地元漁協、観光協会、自治体、環境系NPO団体と国の事業も連携し、推進している。またムラガール、サイムライツーリズム、上下天領ツーリズム、海の熊野古道などのネーミングも考案し、地域ブランディングも行っている。

実績

- ・地域おこし協力隊起業家支援・・・8地域 隊員32名
- ・九州グリーンツーリズムシンポジウム 主催者として 8年間延べ2,800名実践者参加
- ・九州のムラ市場 連携する九州の生産者約250名 年間売り上げ約5億円
- ・Gazoo mura 全国の実施地域60箇所、うち九州15箇所の全体プロデューサー
- ・宗像国際環境会議 のべ参加者 約9,000名、実行委員会参画企業12社

工夫した点や苦労した点

まずは地域の誇り・プライドに沿った取組みを実践すること。地域の実践者が主体となるようサポートすること。地域内のキーマンや地域外の専門家を繋げ、自分が関わっている間に、国や県などの事業も繋げ、自分自身の25年間の活動経験の智慧もつなぎ、基本的には3年間で地域が自走するように心がける。地域の目に見える価値だけではなく、その地域の歴史や文化、誇りなど無形の価値を商品化していくことを意識する。

ひとことPR

神官の息子に生まれ、企業戦士として働いてきた自分がやれることを行政の皆さん、地域の皆さんとやっています。

“ムラの命をマチの暮らしに、マチの力をムラの生業に”をモットーに、グリーンツーリズム、エコツーリズム、インバウンド、観光地域づくり、移住定住、スローフード、持続可能な観光など施策は多岐に及びますが、基本は都市部、海外からの人々を地域にいい形につなぎ、経済を循環させていく仕組みを構築します。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	○ DMOとの連携
地区防災計画	○ インバウンド対応
BCP	○ 民泊・農泊
避難所運営	○ 地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
○ 滞在・活動の場づくり	起業・事業承継等支援
○ 地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
○ 地域と関係人口の協働	○ 地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	○ 人材研修
働き方改革	ふるさと教育
子どもの貧困対策	地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	○ 地域プランディング
官民連携(PPP・PFI)	メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
住民参加	その他
その他	

関連ホームページ

一般社団法人九州のムラ	http://9mura.net/
宗像国際環境会議実行委員会	

連絡先

メールアドレス	youfu〔アットマーク〕9mura.net		
---------	------------------------	--	--

※メールを送る際には〔アットマーク〕を『@』に変えてください。